

10月
2025

R7第1回校長 「語らいサロン」

墨田区立第三吾嬬小学校





本日のテーマ

三吾小の学校改革（R5～R7）





「良かれ」と思ってやっていること



「良かれ」と思ってやっていること

「良かれ」と思って

子供の幸せを考えるとき
私は与えることよりも
奪わないことだと思うのです。

黒柳徹子



研究テーマ



「児童の**主体性**の育成」

～児童が主体となる「学習時間」の創出～



日本の子供の 置かれている現状

- 子供時代の「遊び」の不足
- 低い自己肯定感、幸福度
- 貧困率の高さ
- ゲーム依存、SNSの悪影響
- 将来への希望がもてない
- 児童・生徒の自殺者 5 2 6 人
- 学習意欲の低下
- いじめ問題
- 不登校 3 4 万人超
- 発達障害
- 集団不適応



学校は「**楽しくない、居心地が良くない、自由じゃない**」と感じている子供が大勢いる。

WHY?

- 一斉指導
- 総括的評価
- 他者との比較
- 「決まり」で集団規律を強制
(価値観の一方的な押しつけ)
- 教師が「主語」の学校

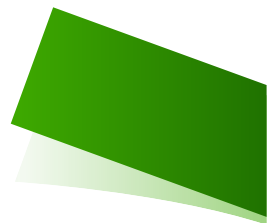
「主体性」 「主体的である」の定義



- 1 （自分の言動を）自分で決める、選択する態度 （自己決定）
刺激に対する「反応(reaction)」ではなく、一度立ち止まって
自分の言動を自分が選択し、決定する。
- 2 （自分の選んだ言動に）責任をもつ態度
結果に責任をもち、「人（ものごと）のせいにしない」態度



教育目標 「自立 自ら学び、考え、行動する人」



三吾小のアプローチ

学習改革

☆一斉指導からの脱却

- ・セルフ授業
- ・自由進度学習
- ・P B L

☆家庭学習改革

- ・一律の宿題の廃止

☆評価改革

- ・見取りと評価「いいね！」
- ・通知表の廃止
- ・O P P A 論による
形成的評価

特活改革

- ・七つの習慣
- ・異学年交流
- ・「遊び」の保障
- ・子供に任せる特活

生活改革

- ・ノー号令
- ・ノーチャイム
- ・「決まり」の見直し

特別支援

- ・子供の人権尊重
- ・一人一人を大切にする
- ・「まなびの教室」との
連携
- ・学習室「みどり」
束縛しない
強制しない
圧迫しない
自分で決める

教師の役割の見直しと「働き方改革」

一体的に改革を進める！

PBLとは？



PBLとは？



研究発表会

令和8年2月10日(火)
午後1時45分～4時30分

これまでの研究については、本校ホームページで紹介しています。
(保護者の承認を得て、積極的に動画配信を行っております。)

第三吾嬬小学校の研究(令和7年度)



令和8・7年度 墨田区教育委員会研究発表会 研究発表会の開催内容(第1次)

児童の主体性の育成 ～児童が主体となる 「学習時間」の創出～

教えすぎて、奪ってない？

R8.2. 10^{Tue.}
13:45-16:30
事前申し込み
(当日参加可)

<講師>
西留 安雄 先生 (日本新たな学び方研究開発ネットワーク代表)
澤田 稔 先生 (上智大学総合人間科学部 教授)
中島 雅子 先生 (埼玉大学教育学部 教授)

脱一問一答式 **学習リーダー** **自由進度学習** **PBL** etc.

教えすぎて、子供が自ら伸びる可能性を奪っていませんか？これまでの常識を取り払い、子供を信じ、子供に委ねたとき、何が起ったのか？「令和の日本型学校教育」で、教師の役割はどう変わっていくのか？これからの評価はどうあるべきか？子供が「主題」になる学校について、一緒に、本気で考えてみませんか？

墨田区立第三吾嬬小学校

お問い合わせ先 副校長 白石哲也 TEL.03-3617-7513 <https://www.sumida.ed.jp/sanazumasho/>



ありがとうございました

第三吾婦小学校